

亀小広場

入学おめでとう集会&なかよし班発会式 全校みんなで亀小を盛り上げます！



教育目標
まっすぐ
伸びる

子供は未来からの留学生

校長 渋谷 徹

三年ぶりに学校に戻ってくると、

その様相は以前とは様変わりしていた。全員がマスクを着け、給食は前を向いたままの黙食。タブレットが日常的な学びのツールとなって、子供たちは苦もなくキーボードを叩いている。このような様相を三年前に誰が予測していただろうか。

VUCA 時代という言葉がある。

Volatility (変動性)

Uncertainty (不確実性)

Complexity (複雑性)

Ambiguity (曖昧性)

の頭文字をとってできた造語で、正解のない時代、予測困難な時代であることを指す。子供たちが生きていくのは、このような社会なのだ。

首都圏模試センターが例示している問いがある。

▶ ザビエルがしたこととして正しい選択肢を全て選び、年代の古い順に並べなさい。

Ⓑ もし、あなたがザビエルのように知らない土地に行って、その土地の人々に何かを広めようとする場合、どのようなことをしますか。

▶ は昭和の問い、Ⓑ は令和の問いと言ってもいいだろう。

昭和の時代には、早く正確に正解を出す力が求められてきた。しかし、正解のない令和の時代に正解を求める力ばかりを鍛えても役には立たない。正解はググれば分かる。Siri や Alexa が教えてくれる。VUCA 時代に必要となるのは、答えのない課題に果敢に挑み、自分の考えを伝え、多様な価値観をもった他者と協働しながら最適解を見出していく力である。

さて、タイトルは埼玉県戸田市立戸田東小学校の小高美恵子校長の言葉である。留学生はいずれ自国に戻って活躍できる力を付けるために学びに来る。亀田小学校の子供たちが戻っていく先は未来である。

亀田小学校は、子供たちに「未来を拓く力」を育んでいく。